



2019年4月1日

【発行】東京鶴丸会事務局

matsukubo.yushi@gmail.com

会長：松久保 勇志 (35 回卒)

編集責任者：川崎 優子 (35 回卒)

武 未希子 (39 回卒)



お問い合わせは

http://www.tsurumaru.net/form/form.html

卒業生同士の交流を支えています 末永い継続と発展を目指して

会長・35回卒 松久保 勇志

35回卒、東京鶴丸会会長の松久保勇志です。みなさま、いかがお過ごしですか。

この東京鶴丸会は言うまでもなく、前身の一中・一高女・夜間課程からの伝統を引き継いだ、鶴丸高校卒業生の強固な繋がりに支えられております。その会長という大役を拝任して以来のこの2年弱を振り返れば、長きにわたってこの会を支えられた諸先輩方や同輩、次代を担う後輩のみならず、「卒業生」という共通の立場で相互の交流を深められる喜びをつくづく実感する機会にたびたび恵まれました。まずはそのことに改めて心から感謝を申し上げます。

また、就職活動セミナー「鶴ナビ」(詳細は4ページ)や、現役生による先輩の職場訪問「GO鶴セミナー」(詳細は3ページ)はもちろん、渋谷のおはら祭やゴルフコンペ、野球、剣道などのスポーツの集まり、カラオケや合唱団などの文化活動と、会員相互の交流がますます活発に行なわれていることを、誠に喜ばしく感じています。これらをこれからも長く続けていくことが、東京鶴丸会の発展に繋がるものと確信しています。

さて、同窓生各位の円滑な交流を目的に、新時代に向けた取り組み「ありかたプロジェクト」は引き続き活動を続けております。具体的には、幹事学年が安心して懇親会の運営に携われるよう、年会費の維持や通年寄付口座の開設。世話人業務の負担削減。そして

各回の世話人の方々を中心にご協力をお願いして、年会費納入会員の発掘を一層推し進めて参ります。引き続き温かいご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

今年の総会・懇親会は40回卒のみならずが熱心に準備を進めています。幹事学年の方々は、旧交を温め高校時代

約100世代にわたる組織の円滑な継続のために 「ありかたプロジェクト」進行中

理事会では、理事会運営業務、定例行事の運営の他に、東京鶴丸会の活動方針や今後当会をよりよい会にするための方策などを検討する「ありかたプロジェクト」という委員会を設けております。

- ① 財政の健全化
- ② 理事会業務と幹事学年の活動業務の整理
- ③ 会員名簿管理方法の改善と作業軽減の検討
- ④ 総会&懇親会の集客と改善
- ⑤ ホームページ、SNSの有効活用

の仲間と新たな良き思い出を作る場として、存分に楽しんでいただければと思います。もちろん理事一同も力を合わせ、鋭意盛り上げて参ります。ぜひ、みなさまお誘い合わせの上、総会・懇親会にご参加ください。また、お問い合わせは、お会いすることを楽しみにしております。

39回卒 高田 伸裕

などを協議しております。

東京鶴丸会会員は、一中・一高女・夜間課程の先輩方から70回卒まで約100世代(?!?)にわたる大所帯となっております。

大先輩方から、総会・懇親会への参加率が芳しくない若い世代まで、縦にも横にも繋がりが、幅広い交流を楽しんでいただけるような会であり続けられるよう、この「ありかたプロジェクト」委員会で検討していきたいと考えております。みなさまのお力添えいただけますと幸いです。

タイムリーな情報は
こちらをクリック!

東京鶴丸会



東京鶴丸会公式ウェブサイト
「はろばろと」
http://www.tsurumaru.net/
さまざまな活動情報を掲載中

年会費の
お支払いとともに

ご寄付を お待ちしております

寄付専用口座は4ページをご覧ください

東京鶴丸会 最近の主な活動

4月
・会報第21号 発行
・新人オリエンテーション (幹事学年39回卒)

5月
・渋谷・鹿児島おはら祭 出場

6月
・東京鶴丸会
総会・懇親会 開催

7月
・GO鶴セミナー
(在校生の会社訪問) 実施

10月
・ゴルフ会 開催

11月
・鶴ナビ(大学生への就職ガイダンス) 実施

12月
・世話人会 開催
(幹事学年40回卒)

4月
・会報第22号(本紙) 発行

2018年

2019年

節目の年に関われたことに感謝 第52回総会・懇親会

「時を超えて」Thank you」開催御礼

第52回総会・懇親会準備委員長・39回卒 二見大志

私たち幹事学年39回卒は昭和63年の卒業で、その年明けには元号が平成と変わり、鶴丸高校において昭和最後の卒業生となりました。

そして、その平成も2019年5月に新元号へと変わることとなり、平成最後の東京鶴丸会総会・懇親会の幹事をお任せいただくこととなりました。節目節目の年に鶴丸と関わることに奇遇を感じながら、感謝の気持ちをもつて同期一同、準備を進めてまいりました。

まず、第52回のテーマは、時代が次々と変わっていくなかにあっても、先輩方が歴史や伝統の重みある駅伝のタスキを繋ぐかように、この会を長く続けてこられたことに感謝し、そして、こ

の素晴らしい会を次の世代にも繋いでゆきたいとの思いを胸に、「時を超えて」ありがとうございました。「Thank you」と決めました。

そしてサブテーマには、先輩・後輩の世代を超えて鹿兒島弁が飛び交うような楽しく語れる会にしようと、「飲んで、メイン！」と銘打ちました。

そのための企画として、かごしま芋焼酎に加えて、つけ揚げ、きびなご、ゆで落花生等のかごしま郷土料理をご用意。また、写真撮影やSNS投稿などで盛り上がりつつあったので、会場内に鶴丸男子・女子制服の顔出しパネルを設けました。

そして迎えた当日、総会が無事終了した後、このたび新結成された東京鶴

丸会合唱団による合唱披露を皮切りに、懇親会へと進みました。

かごしま郷土料理と焼酎を肴に昔話を話せるテーブルあり、先輩・後輩がともに紹介しあい和やかに交流しているテーブルあり、顔出しパネルでは部活の先輩・後輩の写真撮影で盛り上がり、鹿兒島からの協賛企業ブースで買物を楽しむ方があったりと、会場全体にぎやかなムードで進行いたしました。

そして、新人のみなさんによる鶴丸高校応援歌「蒼天翔ける」の力強い合

唱の後、参加者全員で校歌を斉唱、盛會のもと無事お開きとなりました。

閉会にあたりステージに立ち、600人近いご参加者のみなさまを前にしましたとき、感謝してもしきれない思いが溢れていました。

今までは何気なく参加していた総会・懇親会でしたが、世話人のみなさまはじめ理事会、会員のみなさま方のご支援・ご協力のもとに成り立っていることを、幹事学年の活動を通じて、痛感した次第でございます。

この場をお借りしてみなさまに改め

て心から御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

この平成30年は、明治維新150周年、大河ドラマ「西郷どん」放映もあり、鹿兒島が大いに注目される1年でした。そのような歴史を思う年に幹事学年をお任せいただいたことは、私たち39回卒にとっても思い出深く胸に刻まれました。

最後に今、鶴丸高校の卒業生であること、そして先輩、同期、後輩との素晴らしい出会いに、感謝の気持ちでいっぱいです。

お酒や一人暮らしの食事などについてアドバイス 「新人オリエン」で32名を歓迎

2018年4月21日（土）、この春に大学・予備校入学のため鹿兒島から上京してきた鶴丸卒業生を対象とした歓迎会「新人オリエンテーション」が開催されました。

対象となる新人のみなさんの情報が、会の開催直前の4月頭にならないと集まらない中、幹事学年の名簿班を中心にLINEなどを活用し、短期間で新人さんとの繋がりを作って参加を呼びかけ、また卒業生のみなさま方にもご協力いただき、68回卒17名、69回卒15名、計32名の新人参加者を集めての開催となりました。

当日は、年の近い先輩卒業生がアドバイスする東京生活よろず相談会、大手ビル会社勤務の鶴丸卒業生によるアルコールパッチテストを含むアルコールとの付き合い方講座、渋谷おはら祭「東京鶴丸連」や鶴ナビといった東京鶴丸会の活動紹介、鹿兒島出身の食育アドバイザーによる一人暮らし食事のアドバイスなど、盛りだくさんの

唱の後、参加者全員で校歌を斉唱、盛會のもと無事お開きとなりました。

閉会にあたりステージに立ち、600人近いご参加者のみなさまを前にしましたとき、感謝してもしきれない思いが溢れていました。

今までは何気なく参加していた総会・懇親会でしたが、世話人のみなさまはじめ理事会、会員のみなさま方のご支援・ご協力のもとに成り立っていることを、幹事学年の活動を通じて、痛感した次第でございます。

この場をお借りしてみなさまに改め

39回卒 二見大志

内容で進行了しました。最初緊張気味だった新人のみなさんでしたが、会が進むにつれて少しずつ笑顔が増え、引

き続き行なわれた懇親会は賑やかな雰囲気となり、先輩・後輩間の交流を図れたよいイベントとなりました。



メールアドレス登録に ご協力を！

35回卒 西山やよい

理事会では、新規入会登録や連絡先変更等、会員のみなさまの情報を更新し、名簿を管理しています。既にご登録の方々の情報は、個別会員番号によ

る管理のスムーズ化を図っており、今後は会員のメールアドレス取得をすすめ、Web経由で情報交換しやすくすることを構想に入れています。

毎年、各学年の世話人が会員情報のメンテナンスをしておりますので、メールアドレスを含めた正確な情報登録に、ご協力をお願いいたします。



母校と「現在進行形」でつながっています

G O 鶴セミナー

同窓のみならず「そもそもG O 鶴セミナーってどんなことなの？」というお問い合わせをいただくことがありますので、改めて簡潔にご説明します。「現役鶴丸生が修学旅行で上京した際、班別で卒業生の職場を訪問し、先輩方の経験やお仕事の内容を通じて『働くこと・学ぶこと』の意義を理解する『キャリア体験学習』です。

諸般の事情から鶴丸高校の修学旅行未実施の期間が長く、ほとんどの方々が修学旅行のご経験がないことから、ピンとこないことと推察します。修学

副会長・37回卒 益田和久

旅行が再開されることになったのが平成16年。当時の鶴丸高校の「鶴丸らしさを活かした、一生の糧となる価値的な課外学習ができないか」との想いから、東京鶴丸会との強力タッグにより誕生したのがG O 鶴セミナーです。それから十数年の時を経て、昨年には「G O 鶴セミナー」を体験した鶴丸生が、受入先として協力して下さっています。

もちろん、毎年のように貴重な場を提供して下さる同窓の方がいらっしやっつてこそ、G O 鶴セミナーです。



昨年より37回生2名で担当しております。母校とのつながりや想いを、もっともわかりやすく体現しているこの活動に関心を抱いてくださり、「職場受入を検討してみよう、誰かに勧めてみよう」という方がいらっしやいましたら、ご連絡をお待ちしております。みなさま、ご支援のほど、よろしくお願ひします。

★お問い合わせは



今年も秋に開催します

東京鶴丸会ゴルフ会

36回卒 児島 誠

前回(第10回)は2018年10月13日(土)に茨城県久慈市のスパ&ゴルフリゾート久慈にて開催され、26名の方にご参加いただきました。また、恒例となっている前夜祭にも多数の方にご参加いただきました。

優勝は田中正樹さん(30回卒)、準優勝は田中和義さん(26回卒)、今村健造さん(20回卒)でした。田中正樹さんは2回目の優勝となります。

今年も秋の開催を予定しています。みなさま奮ってご参加ください。とくに、若手OB・OGの参加をお待ちしております。詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

また、2018年9月29日(土)に群馬県の初穂カントリークラブにて甲南・玉龍・中央・川内高校の卒業生との第3回交流戦が行なわれ、鶴丸からも11名が参加し3位でした。同郷の親睦イベントとしてこちらも定着させていきます。



★お問い合わせは
tokyo.tsurumaru.golf@gmail.com



総勢 121 名が結集

渋谷・鹿児島おはら祭 東京鶴丸連

37回卒 谷口 陽一

爽やかに晴れ渡った青空の下、2018年5月20日(日)に第21回渋谷・鹿児島おはら祭が盛大に開催され、69連約2600名の踊り手により、渋谷の街が鹿児島一色に染められました。

明治維新150周年記念と冠された今回の話題は、なんとといっても西郷どん。どの参加連も特別に設けられた「西郷どん賞」表彰を目指して趣向を凝らしました。東京鶴丸連は残念ながら入賞も西郷どん賞表彰も果たせませんでした。踊り手・サポーター・本部ボランティアを合わせた総勢121名が心をひとつにし、また応援に駆けつけてくださった同窓生のみなさまから大いに元気をいただき、最後まで明るく楽しく元よく踊ることができました。

次回「第22回渋谷・鹿児島おはら祭」は2019年5月19日(日)開催予定です。引き続き、みなさまのご支援とたくさんの方のご参加をお待ちしております。



★お問い合わせは
tkytsurumaruren.ope@gmail.com



鶴丸ポテンシャルの高さに毎回驚き

東京鶴丸会合唱団

38回卒 待鳥 愛

昨年設立してから合唱団は1年が経ちました。毎回5回程の練習で本番ステージを迎えているわけですが、いつも驚かされるのは鶴丸ポテンシャルの高さです。「初心者なのでできないかも」「カラオケくらいしか歌えない」「シロウトが合唱曲なんて……」など、みなさまおっしゃいますが、音源を聴いて参加されただけでかなり歌えるようになります。

つくづく思うのですが、謙遜しすぎです。鶴丸のみなさまは幾つになってもステップアップ可能。これからはいつでもどこでも「できます」「問題ない」を多用して身の丈にあった発言をぜひお願いしたいです。

今やテクノロジーが進み、楽譜はPDF、音よりも音源データが事前に配信され、スマホで聞きながら耳コピーしてしまえます。昔とは取り組み方自体が変わっています。

大人の部活「東京鶴丸会合唱団」はこの合唱団よりも練習から感動の種にあふれています！ 初心者大歓迎です。



★お問い合わせは
tsuru.chorus@gmail.com

幹事学年会計は90万円近くの黒字を達成！ 財政状況のご報告

東京鶴丸会の財政状態と今後の見通しにつきましてご報告申し上げます。
第52回の会計期間（2017年8月

1日～2018年7月31日）、本部会計ベースでは、活動費において、従来からのおはら祭・ゴルフコンペに加え、当年度設立された合唱団にも賛助金を支出いたしました。引き続きみなさまからの年会費収入の範囲内にて経常費用を賄うことができました。幹事学年会計では、みなさまからの会費等のご協力に加え、幹事学年が広告・企画販売等にて工夫し、また懇親会に際しても儉約を旨とした厳格な運営に徹した結果、90万円近くの黒字を出して当会運営にも多大な貢献をしていただきました。ここに改めてみなさまの日頃

副会長・35回卒 青屋達雄

のご協力と、特に幹事学年の39回生の尽力に、感謝申し上げます。

今後は、先般採取組んでおります支出削減への施策（総会案内状の印刷・送付費用の削減、ホームページ維持管理体制の最善化、入金手段の拡大等）を継続しつつ、個人情報保護・デジタルリテラシーなど時代の変化にも適切に対応すべく、前述の繰越金を有効に活用することを、中長期的に慎重かつ前向きに検討して参りたいと思っております。案につきましては理事会において検討の上、総会等の機会でご意見をうかがいたいと考えております。

また、寄付金につきましても引き続き通年で受け付けておりますので、よろしくお願いいたします。

現役生に聞いてみました 創立125周年を前にして

こんにちは。平成30年度後期生徒会長を務めさせていただいてます。2年別校寛仁です。

修学旅行におけるGO鶴セミナーや、短期海外研修など、日頃からさまざまな応援をありがとうございます。今日も鶴丸高校は960の個性が濃密な雰囲気醸成し、各々が夢に向かって、互いに刺激を与えながら、自己研鑽に

励んでいます。また、創立125周年を飾るべく、特に甲鶴戦に参加する部活動生は練習に熱が入っているように感じられます。

私自身は昨年3月の第1回短期海外研修の第1期派遣生として参加させていただき、一言一句こだわって書いた日々のレポートを振り返ると、今でも思い出がしつかりと現前します。

嘆きたくなることもある世界ですが、美しく、大きく開放された未来に、万感の思いでいっぱい自分がいかに幸せであるかを今感じています。そして、出会った人、出会わずとも支えてくださった全ての人の感謝は決して忘れることはありません。

寄付専用口座

振込先/ ゆうちょう銀行

店名/ 〇一九店（ゼロイチキユウ店）

店番号/ 019

預金種目/ 当座預金

口座番号/ 0324223

口座名/ 東京鶴丸会理事會

個人で振込みの際には「卒回と氏名」を、有志・団体で振込みの際には「代表者の卒回と氏名」を「記載・ご入力ください（記載・入力例 39ツルマルタロウ）。なお、ご入金に際しては、左記あて先にメールでお知らせください。

★入金連絡、お問い合わせは

donation868610@gmail.com



大学生・大学院生のみなさんへ 今年も就職活動支援セミナー「鶴ナビ」を開催します

学生のために「For Others」の精神で先輩方が提供する就職活動支援セミナー「鶴ナビ」を、2018年10月27日（土）に開催しました。

まず、38回卒の角倉さんより「就活の5W1H（エントリースシート・面接の対策）」の講演があった後、34回卒の垂水さんから「適職を知るためのパーソナリティ6分類」について説明がありました。その後、学生18名と社会人32名が自身のパーソナリティタイプを確認し、パネルディスカッションや座談会を実施しました。

終了後に実施したアンケートでは、講演については「他では学べないことが多く、非常に良かった」「これからやるべきことについて良い示唆をい

第52回東京鶴丸会会計報告

2017（平成29）年8月1日～2018（平成30）年7月31日

支出		収入	
摘要	金額（円）	摘要	金額（円）
		前年度繰越	6,710,417
本部会計（会報・同窓会総会案内・本部活動に関するもの）			
第52回総会 案内印刷費	589,461	年会費	1,714,500
// 通信費	379,367	受取利息	34
// 世話人会関連費	79,638		
// 振替手数料他	100,877		
「はろばろと」印刷費	49,572		
活動費（おはら祭・ゴルフコンペ・合唱団）	100,000		
鹿児島総会関連費	93,080		
ホームページ作成、運営費	66,085		
理事会運営費	11,150		
鶴ナビ・GO鶴セミナー運営費	39,100		
通信費・振込手数料他	4,374		
計	1,512,704	計	8,424,951
		本部会計収支差額 ①	6,912,247
幹事学年会計（同窓会総会に関するもの）			
第52回総会 会場費	3,694,089	第52回総会 会費	3,462,000
// 運営費	168,596	// 祝金・寄付金	353,000
// プログラム・企画制作費	1,189,892	// 広告収入	1,210,000
// 幹事会等諸費	417,104	// 受取利息	13
// 新卒生親睦会費	70,615	// 企画賛助金	1,404,130
計	5,540,296	計	6,429,143
		幹事学年会計収支差額 ②	888,847
		次年度繰越（①+②）	7,801,094

副会長・36回卒 下福聡

ただけた」「就活前に自身のパーソナリティタイプを確認できてよかった」「パネルディスカッション・座談会については「いろいろな年代のさまざまな業種の先輩からフランクに話が聞けて、新たな気づきもありよかった」「自分の考えや意思を整理でき、方向性を決められた」「知らない仕事の話が聞けて視野が広がった」「親身になって相談に乗ってくれた」「自分の希望と同じ就活・就職している方が多く、勉強になった」「全般については「就活する学生は絶対に行くべき」「来年は内定を獲得して後輩の役に立ちたい」などのコメントが寄せられ、満足度の高い評価をいただきました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

ました。

2009年から始まり、これまで11回開催してきた「鶴ナビ」は、今年も実施します。詳細は決定次第、東京鶴丸会のホームページ等を通じてご案内する予定です。学生はもちろん社会人のみなさまも、積極的なご参加をお待ちしております。

★お問い合わせは

tokyo.tsuru.navi@gmail.com

